

MBC人気歌謡番組「私は歌手だ」山根俊郎

はじめに

今年、韓国のMBC TVで「私は歌手だ」(나는 가수다・ナヌン カスダ)という歌謡番組が人気を呼んだ。3月から日曜日のPM5:10~PM7:55の2時間45分間の「われらの日曜日の夜に」(우리들의 일밤)の2部コーナーとして約1時間30分間放送されている。略して「ナカス」(나카수)とも呼ばれる。毎週7名の実力のあるプロの歌手が出演して、自分の歌ではなく、他の歌手の歌をミッション曲(課題曲)として2週間で編曲して、猛練習して自分の特色を生かして競演舞台上で披露する。‘サバイバル’を標榜して聴衆評価団(世代別500名)の観衆が、良かった歌手を3名(当初は1名であった)投票して、得票率の最低の歌手(7位)が脱落する。欠員は、翌週に新しい歌手が参戦して補充する。出演する各歌手にはマネージャーとしてギャグメンが1名担当する。マネージャーは、練習段階から歌手に張り付いて編曲作業にも関わり、励ましたり、競演の出演順の抽選をしたり、本番で歌うときには舞台の袖で見守る。まさに、「私は歌手だ」は、歌手が自尊心を掛けて挑戦する真剣勝負である。今回は、「私は歌手だ」の放送内容・出演歌手についてレポートしたい。

放送の進行・内容

3月6日に放送が始まった「私は歌手だ」は徐々に人気を得て、5月下旬には爆発的な人気を博した。しかし、当時、私は3月末に退職した‘嬉しさ’に酔いしれて、TVは午前中に大リーグの野球中継と昼過ぎのサンテレビで韓国B級史劇の「張禧嬪」ばかり見ていた。(今は「大祚榮」テージョヨン・渤海の初代王、全138話)夜はチャンネル権がない。7月から9月中旬までは、懸案の岩波書店の「世界人名辞典」の原稿の執筆に没頭して、11月になってから「私は歌手だ」をメインレポートのテーマに決めてから、慌てて資料を集め始めた。(出遅れの感は否めない)

パソコンの動画で歌手が歌っている場面は見たが、番組の進行・内容についてイメージが不足していて苦慮していたところ、ふとKNTVの番組表を見ると、何とKNTVで放送しているではないか!!!

ようやく、11/5に本来の‘6/26放送の3ラウンド中間点検’を、11/12に‘7/3放送の3ラウンド2次競演’を、11/19に‘7/10放送の4ラウンド1次競演’と一通り見る事ができたのはとてもありがたかった。なんとか、1つのラウンドの‘1次競演’、‘中間点検’、‘2次競演’の流れが理解できた。

次ページ(2頁)に掲げる「表1」を参照願いたい。初期の1期と1~2ラウンドの結果をまとめてみた。



MBC「私は歌手だ」の公式HP(11/20 9R現在)

下のイラストは担当マネージャーの面々
番組ロゴの「나는 가수다」の가のハングルが7名の歌手にちなんで数字の7を使っている。

1つのラウンドは、①1次競演、②中間点検、③2次競演の3回が放送されるが、「表1」では、②中間点検を省略した。練習段階であり順位には関係ないためである。

①1次競演は、ミッション曲(課題曲)が「自分の歌」、「歌いたい歌」、「挑戦したい歌」など比較的出演歌手に負担の少ないものである。

(1) MBCのドリームセンター(収録スタジオ=劇場形式)に入る歌手をマネージャーが迎える。大概の歌手がワゴン車で乗り付ける。カメラは楽屋の歌手の緊張した表情を追う。

(2) 出番の抽選。スタッフが各楽屋を白いプラスチックのボールを6ヶ入れた大きな籠を持って回る。なぜ、7ヶでなく、6ヶかと言うと「新参者は最後(7番目)に歌う」というルールのためである。前ラウンドの成績が下位の歌手から順番にボールを選ぶ。大概はマネージャーを選ぶ。2つ持って歌手に選ばせて、歌手が選んだ反対を開ける茶目つけを見せるマネージャーもいる。白いボールを回して開けるとピンクの球があり、そこに記された数字が出演の順番である。マネージャーはギャグメンだからふざけることもあるが、担当する歌手の勝利を真剣に望んでいる。担当する歌手が脱落すると自分もはずされる場合もあるため必死である。どの歌手も1番と2番の先攻を嫌う。後の方が良いようであり、5番か6番を引き当てたら喜んでいる。

「表1」

放送日		3月6日	3月20日	3月27日	5月1日	5月8日	5月22日	5月29日	6月12日
		1期 顔見せ	1期1次	1期2次	1R 顔見せ	1R1次	1R2次	2R1次	2R2次
視聴率		11.80%	15.10%	13.70%	13.60%	15.10%	18.40%	17.30%	16.80%
当落決定競演			○	○			○		○
／ミッション曲		自分の	80年代の	持ち歌を	自分の	歌いたい	ネチアンの	好きな歌	聴衆評価
	歌手名／	代表曲	名曲	交換	代表曲	歌	推薦曲	手の歌	団の推薦曲
1	朴正炫(女)	1位	?位通過	?位通過	2位	1位	7位通過	3位	3位通過
2	金範洙(男)	?位	?位通過	1位通過	7位	3位	3位通過	6位	1位通過
3	YB(男・バンド)	?位	1位通過	?位通過	3位	5位	5位通過	2位	7位通過
4	李素羅(女)	?位	?位通過	?位通過	5位	2位	6位通過	5位	6位脱落
5	白智英(女)	?位	?位通過	?位下車	—	—	—	—	—
6	金健模(男)	?位	7位再挑戦	?位下車	—	—	—	—	—
7	チョンヨプ(男)	7位	?位通過	7位脱落	—	—	—	—	—
8	任在範(男)	—	—	—	新・1位	4位	1位下車	—	—
9	キム・ヨヌ(男)	—	—	—	新・6位	6位	4位脱落	—	—
10	BMK(女)	—	—	—	新・4位	7位	2位通過	7位	4位通過
11	玉珠鉉(女)	—	—	—	—	—	—	新・1位	5位通過
12	JKキム・ドンウク(男)	—	—	—	—	—	—	新・4位	2位下車

* 1期は、1位と7位のみ公開。1次ごとに脱落者を決めた。2次を放送後に制度の見直しのため放送を中断した。

* 1ヶ月半検討して5月1日からラウンド制に変更して、1次、2次の競演で脱落者を決めるようになった。

* 脱落は聴衆評価団の得票率が7位により番組降板したもの。下車は成績は良いが自己都合で番組降板したもの。

(3) PM6:00 聴衆評価団 500 名が客席に入場する。聴衆評価団 500 名は、番組の HP に全国から申し込んだ一般の人々から選ばれる。世代も 10 歳代、20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代以上で 100 名ずつと世代をばらつかしている。男女比率も同数である。1 期には 1000 名のプール制であったが、変更されて、現在は 1 つのラウンドの 1 次競演に参加した聴衆評価団員の 70% は 2 次競演では交代する。

(4) 競演開始。MC (司会) は YB (ユン・ドヒョン バンド) のユン・ドヒョンが行っていた。ユン・ドヒョンは、以前に KBS で冠番組を持っていたので、メモなしで歌手の紹介も実にうまい。自分の出番では、即歌うのでまさにプロの面目躍如である!!! (以前は李素羅) 抽選順に歌手が歌う。マネージャーの控室では、マネージャーたちが「予想順位表」を各自持ち、勝手気ままに大騒ぎをしている。歌い終わった歌手は歌手の控室でライバルの歌を見る。歌う前の緊張感とは打って変わり寛いで楽しんでいる。

(5) 結果発表。聴衆評価団 500 名は、競演が終了後に、退場時に投票用紙に 3 名の良かった歌手名を記入して「世代別の投票箱」に入れる。集計が完了すると、結果発表である。スタジオに歌手が前に座り、後ろに担当マネージャーが座る。PD (プロデューサー) から結果が発表される。投票率の多い順で順位が決まる。1 次競演なので 7 位であっても、2 次競演の投票率との合計で総合的な順位が決まるルールであるので、ただちに脱落とはならないが、7 位になるとかなり精神的に追い込まれるようである。1 位になっても 2 次競演の成績が悪ければ脱落することもある。

② 中間点検は、2 次競演のミッション曲 (課題曲)

の抽選の場面から始まる。最近は、「聴衆評価団の推薦曲」が定着している。番組の HP でリクエストを募集している。視聴者が出場歌手に歌って欲しい候補曲である。90 年代から 2000 年代前半のヒット曲が多い。男性、女性の区別はない。選曲盤は、大きな円盤に 7 曲の曲名が書かれて中華料理店の食卓よろしく回る仕組みのものである。みんなでワイワイはしゃぎながら歌の話題に花が咲いた後に 1 次競演の 1 位の歌手とそのマネージャーで一杯円板を回す。印に止まった歌がその歌手の 2 次競演のミッション曲 (課題曲) に決まる。画面では、何年に誰それが歌った歌、という歌の説明が流される。2 次競演の舞台まで 2 週間、歌手はその歌と格闘することになる。その紙を剥がすと次に 1 次競演の 2 位の歌手の候補曲が現れる。2 位の歌手とマネージャーが回して決まる。こうして 7 名のミッション曲 (課題曲) が決められる。どうも編曲の善し悪しが成績に大きく作用するようである。歌手とマネージャーは編曲者を訪問して一緒に編曲作業をして練習する。ただし、YB のユン・ドヒョンは、編曲を人に頼まずに自分でギターを弾いて作

っていた。チョ・グァヌは次男と練習していた。女性歌手の朴正炫(パク・ジョンヒョン)は家事はおろか、カンアジ(子犬)の世話もできずに猛練習する。チャン・ヘジン(女)は地方公演の帰りの飛行機の中でも練習していた。日本のモノマネは本人の癖をデフォルメするが、ナカスでは元歌のイメージを完全に壊して自分の特性を生かして、新しい歌に作り直す。セルフカメラで近況を伝えたり、インタビューで歌手はどんな考えで歌のイメージを作っていくかを熱く語る。失敗は許されないという必死さが伝わってくる。

中間点検は、D-7 (2 次競演の 7 日前) に MBC のダンサーの練習部屋 (スタジオかな?) のような広い所で 1 週間の成果 (まだ未完成) を披露してお互いに批評して、褒めあい警戒する場である。チョ・グァヌは独特な詩的な批評から「吟遊詩人」のニックネームが付けられた。みんながライバルであるのに実に仲が良い。9/25 放送の 7 ラウンド 2 次の「趙容弼 (チョ・ヨンピル) スペシャル」の中間点検では大先輩の趙容弼の前で歌うのでみんなすごく緊張していた。趙容弼はただ笑って聴いていた。中間点検では、歌手同士で投票して順位を決める。決まった順位は、マネージャーの携帯に文字メッセージとして送信される。そして歌手に知らされる。2 次競演で歌っている時に「1 次競演」と「中間点検」の順位が表示される。「中間点検」の順位は、参考程度と思われる。

③ 2 次競演は、いよいよ決戦の時である、1 次競演と 2 次競演の合計得票数 (= 得票率) が最低の 7 位になれば、容赦なく脱落するので出演歌手の緊張は高まり、視聴者の期待は最高潮に達する。

(1) D-5 (5 日前)、D-3 (3 日前)、D-1 (前日) の歌手の表情をセルフカメラでレポートする。

(2) AM11:00 MBC のドリームセンター (収録スタジオ=劇場形式) に歌手が次々に入る。マネージャーが迎える。6/24 に結婚した BMK (女) は、スタッフから祝福されていた。マネージャーは「新婦が来た」と茶化していた。

(3) PM1:00 リハーサル開始
金範洙 (キム・ボムス 男) は「死ぬ覚悟でやる」。BMK (女) は、「喉の調子が悪い」と不安を訴える。

(4) 出番の抽選。1 次競演と同じようにスタッフが各楽屋を白いプラスチック (今度は 7 ケ) を入れた籠を持って回る。1 次競演の成績の下位から順番にボールを選ぶ。そして、一喜一憂の大騒ぎをする。

(5) PM6:00 聴衆評価団 500 名が客席に入場する。座席は指定されていないようである。早い者勝ちで前から詰るようである。

(6) 競演開始。朴正炫(パク・ジョンヒョン)はこの番組で人気が発達して「妖精」のニックネームで呼ばれている。1 番手の不利なくじにもめげず堂々と歌唱力で 3 位に

なった。

(7) 結果発表。歌手が前に座り、後ろに担当マネージャーが座り、PDから2次競演の結果が発表される。1位から順に発表する。最後に6位の発表時で自動的に7位が決定する。3ラウンド2次競演で7位はBMK(女)であった。1次競演で1位であったのに、1位+7位=7位脱落となった。非情なものである。

放送開始時、1期のメンバー

3月6日に放送が始まった「私は歌手だ」の1期つまり元年メンバーの7名を見てみたい。(ベテラン順)

男女比は4:3

1. 金健模(男) 1968.1.3生。43歳 1992年デビュー
キム・ゴンモ 김건모
2. 李素羅(女) 1969.11.27生。41歳 1991年デビュー
イ・ソ라이소라
3. YB(男・バンド)=尹道賢(윤・ドヒョン윤도현)
バンド 1972.2.3生。39歳 1994年デビュー
4. 白智英(女) 1976.3.25生。35歳 1999年デビュー
ペク・チョン백지영
5. 朴正炫(女) 1976.3.23生。34歳 1998年デビュー
パク・ジョンヒョン박정현
6. 金範洙(男) 1979.1.26生。32歳 1999年デビュー
キム・ボム스김범수
7. チョンヨプ(男) 1977.2.25生 34歳 2003年デビュー
정엽

当初、ベテラン格の金健模(男)と李素羅(女)がぶっちぎりで1位、2位を独占して、番組を引っ張っていくものと思われた。しかし、結果はすぐに金健模(男)は騒動を起こして下車(自己都合での降板)してしまい、番組を盛りたてたのは末っ子(マンネ)の朴正炫(女)と金範洙(男)であり、KPOP界のスターになった。この二人とYB(男・バンド)は、常に上位の成績で生き残り続けたが、「7ラウンド卒業制」ルールが適用されて、(1期1次+2次+5R=7R)5ラウンド終了時にで名誉卒業となった。(YBは5ラウンド2次競演で7位脱落扱い)

1期で歌われたミッション曲

1期 顔見せ =好感度調査(3月6日)

代表曲=ヒット曲 (1位と7位のみ公開)

朴正炫(女)「夢に」(꿈에) 02年 第4集 1位

李素羅(女)「風が吹く」(바람이 분다) 04年 12月 第6集 ?位

金健模(男)「眠れない日に雨が降り」(잠 못 드는 밤 비는 내리고) 93年 第1集 ?位

YB(男・バンド)「i t b u m s」(赤い森の中빨간숲)

06年 第7集 ?位

白智英(女)「銃に撃たれたように」(총맞은것처럼)

08年 第7集 ?位

金範洙(男)「会いたい」(보고싶다) 03年 第3集 ?位

チョンヨプ(男)「nothing better」08年第1集 7位

3月20日

1期1次(当落決定競演)

80年代の名曲を歌う(1位と7位のみ公開)

YB(男・バンド)「私はいつもあなたを」(나 항상그대를)

李仙姫 88年 1位

白智英(女)「ムシロ」(무시로) 羅勳児 89年 ?位

朴正炫(女)「雨降る日の水彩画」

(비오는날의수채화) 權仁夏・金賢植・姜仁遠

89年 ?位

金範洙(男)「あなたの姿はバラ」(그대모습은 장미)

閔海景 88年 ?位

李素羅(女)「あなたにまた再び」(너에게로 또다시)

卞真燮 89年

チョンヨプ(男)「片思い」(짝사랑) 周炫美 89年

金健模(男)「リップスティックを濃く塗り」(립스틱

질게 바르고) イム・ジュリ 87年⇒94年ヒット 7位⇒

再挑戦 脱落者なし。

3月27日

1期2次(当落決定競演)

互いの持ち歌を交換して歌う(1位と7位のみ公開)

金範洙(男)「どうか」(제발) 李素羅(女) 00年 1位 *得票率 25%を記録した。オンラインチャートを席巻して大ヒットした。

李素羅(女)「私の一日」(나의 하루) 朴正炫(女) 98年 ?位

朴正炫(女)「初印象」(첫인상) 金健模(男) 93年 ?位

金健模(男)「you are my lady」チョンヨプ(男) 08年 ?位⇒下車(混乱の收拾のため)

チョンヨプ(男)「忘れるよ」(잊을게) YB(男・バンド) 03年 7位⇒脱落

YB(男・バンド)「DASH」白智英(女) 00年 ?位

白智英(女)「約束」(약속) 金範洙(男) 99年 ?位⇒下車(アルバム制作の準備のため)

金健模(男)「眠れない日に雨が降り」(잠 못 드는 밤 비는 내리고) 93年 第1集 ?位

YB(男・バンド)「i t b u m s」(赤い森の中빨간숲)

白智英(女)「ムシロ」(무시로) 羅勳児 89年 ?位

李仙姫 88年 1位

金範洙(男)「あなたの姿はバラ」(그대모습은 장미)

閔海景 88年 ?位

李素羅(女)「あなたにまた再び」(너에게로 또다시)

卞真燮 89年

チョンヨプ(男)「片思い」(짝사랑) 周炫美 89年

金健模(男)「リップスティックを濃く塗り」(립스틱

질게 바르고) イム・ジュリ 87年⇒94年ヒット 7位⇒

再挑戦 脱落者なし。

金健模(男)「眠れない日に雨が降り」(잠 못 드는 밤 비는 내리고) 93年 第1集 ?位

YB(男・バンド)「i t b u m s」(赤い森の中빨간숲)

白智英(女)「ムシロ」(무시로) 羅勳児 89年 ?位

李仙姫 88年 1位

金範洙(男)「あなたの姿はバラ」(그대모습은 장미)

閔海景 88年 ?位

李素羅(女)「あなたにまた再び」(너에게로 또다시)

卞真燮 89年

チョンヨプ(男)「片思い」(짝사랑) 周炫美 89年

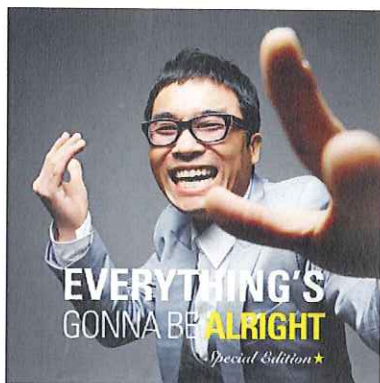
金健模(男)「リップスティックを濃く塗り」(립스틱

질게 바르고) イム・ジュリ 87年⇒94年ヒット 7位⇒

再挑戦 脱落者なし。

てルールを再度見直して、5月1日からラウンド制で再出発した。その経緯について「ウィキペディア フリー百科事典」の韓国版である「ウィキ百科 われらみんなの百科事典」の「私は歌手だ」(나는 가수다・ナヌン カスダ)の「再挑戦 論難と演出者交代」を翻訳する。

3月20日放送でいろいろな論難(誤りや不正などを取り上げて論じて非難すること)が巻き起こった。この日の放送に参加した聴衆評価団 500 名がもっとも気に入った歌手を選ぶ方式で投票をして1等はユン・ドヒョン、もっとも低い得票率になった金健模は見せたのは脱落者に選定され



金健模 第12集 2009年

た。発表直後に現場の雰囲気は沈鬱となりパク・ミョンス(박명수・金範洙のギャグメンマネージャー)が進行を進めるために金健模に「最後に所感を一言お願いします」と言うと、李素羅(当時MCも兼ねていたのかな?)が「なぜ進行を進めるのか? 私が一番好きな歌手金健模が脱落するのは認められない」と言うスタジオから飛び出して退場してしまった。続いてキム・チェドン(김제동・YBのギャグメンマネージャー)が「再び挑戦する機会を与えるのが道理だ」と考えた。制作陣は緊急会議を開き、收拾策としてキム・ヨンヒ(김영희)PDは、「金健模と他の参加歌手たちが望むのであれば再挑戦の機会を与える」と言った。視聴者たちはこのような決定について批判的な態度を取った。「私は歌手だ」の予告編でこのプログラムの魅力はサバイバルで1名ずつ脱落するという現実的な競争にあることを強調しており、予告編でもこのような規則の魅力を利用して視聴者たちを引き付けたためであった。聴衆評価団 500 名の意思を無視した、という視聴者たちの指摘もあった。「日曜日 日曜日の夜に」のホームページには数千件の抗議文が投稿された。インターネット言論たちも1週間に 3000 件の記事があふれて報道した。論難が激しくなるとキム・ヨンヒPDは、規則を破った事に責任を感じて謝罪とともに(担当PDの)辞退に心を砕いているとインタビューに答えた。そして、翌日に辞退を決定した。すると出演歌手たちは20年の経歴のベテランPDであるキム・ヨンヒPDを信じて出演を決心したものであり、彼がいてこそ安定感のあるプログラムが進行できるのでキム・ヨンヒの復帰を要請したがMBC側は復帰は不可能であると発表した。MBCは「遊びにおいで」(놀러와)のP

Dシン・ジョンズ(신정수)に交代すると明らかにした。金健模が再挑戦するように発言と行動したキム・チェドンと李素羅に対しても批判があった。金健模の脱落を受け入れられないと言い、飛び出した李素羅の公式ホームページはシチズンたちの抗議でサーバーはダウンした。再挑戦を提案したキム・チェドンは知人に罪悪感に涙を流した、



TV画面 右上から下に金健模、朴正炫、YB、全員、李素羅、左上から下に金健模、白智英、李素羅、チョンヨプ、金健模と朴正炫

と言った。続いて、金健模も責任感を感じて自ら脱落すると明らかにした。脱落者が金健模であったために再挑戦をさせたという論難もある。金健模が参加者の中で最高の先輩であったためだ。そのためシチズンたちは「私は歌手だ」を批判してパロディを量産した。時間が経ち論難が収まったがプログラムは引き続き見たい、という視聴者が多かった。予想しなかったキム・ヨンヒPDの辞退は視聴者たちの心残りを買い、キム・ヨンヒPDの復帰を望む視聴者たちの要求も続いた。キム・ヨンヒPDはキム・ジェ Chol(김재철)社長の指示により辞退したという疑惑が提起されもした。キム・ヨンヒPDはプログラム下車について未練を表明してシンPDと合意がなされれば復帰したいとも述べた。

「日曜の夜」の制作陣は3月27日に「私は歌手だ」を2時間連続で放送して、その次の週は(1部の)「新入社員」を2時間を放送後に1ヶ月間「日曜の夜」の放送を中止して5月1日から再び放送を始めた。MBCはPDが交代してプログラムを再整備しなければならないためであると明らかにした。以後の放送では、脱落したチョンヨプと自進脱落した金健模、アルバム準備のためこれ以上出演できないと明らかにした白智英を除く

4名はそのまま出演して任在範(男)、BMK(女)、キム・ヨヌ(男)の3人が新たに投入された。

再出発した1ラウンド

このように「どんな大物歌手であっても聴衆評価団500名の投票による脱落結果に従う」という‘法治国家’が確立された。ただし、衝撃を緩衝するために、晩回のチャンスのために次のようにルール変更がなされた。

3月27日競演以後に1ヶ月間の休息期間を持った「私は歌手だ」は競演7位と同時に即脱落というに既存のルールの代りに1次、2次の競演をした後に2競演の結果の合算点数がもっとも低い歌手を脱落させるようにルールが変更された。また、同時に1人1票制から1人3票制方式に変更された。

1ラウンドのメンバー

5月1日に放送が再開された「私は歌手だ」の1ラウンドメンバーの7名を見てみたい。(ベテラン順)

男女比は4:3

1. 任在範(男) 1963.10.14生。47歳 1983年デビュー
イム・ジェボム 임재범 低いしわがれ声が魅力。
2. 李素羅(女) 1969.11.27生。41歳 1991年デビュー
イ・ソライ소라
3. YB(男・バンド) = 尹道賢(ユン・ドヒョン 윤도현)
バンド 1972.2.3生。39歳 1994年デビュー
4. キム・ヨヌ(男) 1971.7.22生 39歳 1998年デビュー
김연우

5. BMK (Big Mama King・女) 1973.9.30生。37歳 2003年デビュー

6. 朴正炫(女) 1976.3.23生。34歳 1998年デビュー
パク・ジョンヒョン 박정현

7. 金範洙(男) 1979.1.26生。32歳 1999年デビュー
キム・ボムス 김범수

いわば、ベテランの金健模の代りにベテランの任在範(男)を入れて中堅のキム・ヨヌ(男)とBMK(女)で固めた布陣である。任在範は大活躍して「私は歌手」の人気を高めるが、すぐに下車してしまう。その間にYB、朴正炫、金範洙の若手が番組の主導権を掌握して行くのである。

1ラウンドで歌われたミッション曲

5月1日

1R 顔見せ = 好感度調査

代表曲=ヒット曲 (1位~7位まですべて公開)

任在範(男)「お前のために」(너를 위해) 00年 第4集

1位

朴正炫(女)「迷児」(미아) 05年 第5集 2位

YB(男・バンド)「私は蝶々」(나는나비) 06年 第

7集 3位

BMK(女)「花咲く春になれば」(꽃피는 봄이 오면) 05年 第2集 4位

李素羅(女)「私を愛さないあなたに」

(나를 사랑하지 않는 그대에게) 02年 第5集 5位

キム・ヨヌ(男)「今も美しいのか」(여전히 아름다운지)

99年 TOY第2集 6位

金範洙(男)「そんな理由だったのか」(그런 이유라는걸)

00年 第2集 7位

5月8日

1R1次

自分が歌いたい他人の歌

朴正炫(女)「今はそうならば良いけれど」(이젠 그랬으면

좋겠네) 趙容弼 90年 1位

李素羅(女)「NO. 1」BOA 02年 2位

金範洙(男)「あなたの香り」(그대의향기) ユ・ヨン
ジン유영진 94年 3位

任在範(男)「空の杯」(빈잔) 南珍 82年 4位

YB(男・バンド)「魔法の城」(마법의성) ザ・クラ
シック 94年 5位

キム・ヨヌ(男)「未練」(미련) 金健模 96年 6
位

BMK(女)「あなた わたしに再び」(그대 내게 다시)

卞真燮 92年 7位

5月22日

1R2次(当落決定競演) = 最高視聴率 18.40%を記録する。

ホフマンの推薦曲

任在範(男)「みなさん」(여러분) 尹福姫 79年 1
位⇒盲腸炎のため下車

BMK(女)「美しい山河」(아름다운 강산) 李仙姫
88年 2位

金範洙(男)「沼」(늪) チョ・ガヌ(조관우) 94年
3位

キム・ヨヌ(男)「私といっしょなら」(나와같다면)

キム・チャンフン(김장훈) 98年 4位⇒脱落

YB(男・バンド)「Run Devil Run」少女時代 2010年 5位

李素羅(女)「愛よ」(사랑이야) 宋昌植 78年
6位

朴正炫(女)「夕立」(소나기) 復活 88年 7位

1位になった任在範(男)「みなさん」(여러분) 尹福姫 79年は、28.9%の最高得票率(434名/500名)をマークした。しかし、盲腸炎のため下車した。

キム・ヨヌ(男)は、1次6位+2次4位=7位で1ラウンドだけで脱落した。

番組自体も最高視聴率 18.40%を記録する。

2 ラウンドのメンバー

番組の人気も上昇してきたが、2名が退場して新たに2名が加わった。下車したベテランの任在範(男)の代りに中堅の低いしわがれ声のJKキム・ドンウク(男)が加わり、7位脱落したキム・ヨヌ(男)の代りに人気アイドルグループピンクル出身のオク・チュヨン(女)が加わった。

2 ラウンドメンバーの7名を見てみたい。(ベテラン順) 男女比は3:4

1. 李素羅(女) 1969. 11. 27 生。41 歳 1991 年デビュー
イ・ソライ소라
2. YB(男・バンド)=尹道賢(ユン・ドヒョン윤도현)
バンド 1972. 2. 3 生。39 歳 1994 年デビュー
3. 玉珠鉉(女) 1980. 3. 20 生 31 歳 1998 年デビュー
オク・チュヨン옥주현
4. BMK (Big Mama King・女) 1973. 9. 30 生。37 歳
2003 年デビュー
5. JKキム・ドンウク(男) 1975. 12. 11 生。35 歳 2001 年デビュー
JK 김동욱
6. 朴正炫(女) 1976. 3. 23 生。34 歳 1998 年デビュー
パク・ジョンヒョン박정현
7. 金範洙(男) 1979. 1. 26 生。32 歳 1999 年デビュー
キム・ボムス김범수

2 ラウンドで歌われたミッション曲

5月29日

2R1次

好きな歌手の歌(1位~7位まですべて公開)

玉珠鉉(女)「千日の間」(천 일 동안) イ・スンファン
(이승환) 95年 1位

YB(男・バンド)「太陽よ」(헤야) マグマ(마그마)
80年 2位

朴正炫(女)「あなた私の懷に」
(그대 내 품에) 柳在夏(유재하) 87年 3位

JKキム・ドンウク(男)「飛翔」(비상) 任在範 4
位

李素羅(女)「拳が泣く」(주먹이 운다) SOUL
DIVEFeat 任在範 2011年 5位

金範洙(男)「Never Ending Story」復活 2002年 6
位

BMK(女)「手紙」(편지) キム・グァンジン김광진
2000年 7位

玉珠鉉(女)「千日の間」が1位になる。1次競演では、
新規参加者が1位になる傾向が定着する。祝儀代わりか
な?

6月12日

2R2次

聴衆評価団の推薦曲(当落決定競演)

金範洙(男)「あなたといっしょに」(님과 함께) 南珍
味 73年 1位

JKキム・ドンウク(男)「調律」(조율) 韓英愛(한영애)
2位⇒再録画の責任を取り下車

朴正炫(女)「私の古い引き出しの中の海」(내 낡은
서랍속의 바다그대 내 품에) パニック ((패닉) 98年
3位

BMK(女)「雨とあなたの話」(비와 당신의
이야기) 復活 83年 4位

玉珠鉉(女)「愛が離れていく」(사랑이
떠나가네) 金健模(김건모) 98年 5位

李素羅(女)「幸せをくれる人」(행복을 주는 사람
へバラ기(해바라기)) 83年 6位⇒脱落

YB(男・バンド)「夜明けの汽車」(새벽역기차)
タソソソソカラク(다섯 손가락) 85年 7位



歌手 李素羅

李素羅(女)は、1次5位+2次6位=7位で脱落した。李素羅(女)は、2次競演で「幸せをくれる人」を歌い、最終得票率10.3%を記録して総合7位で脱落した。番組創設時からベテランとして活躍してきたが、ついに脱落した。

JKキム・ドンウク(男)は、2次競演で「調律」の歌詞を忘れてしまい、再録画して2位になったが、その責任を取って下車した。

これによりまたも2名の退出があった。なかなか軌道に乗らない感じである。しかし、元年メンバーでは、サバイバルで生き残ったYB、朴正炫、金範洙の若手の3名がすばらしい歌唱力とパフォーマンスで「私は歌手だ」を国民的人気歌謡番組に押しあげていくのであった。

次号では、3ラウンド以降をレポートします。

(続く)